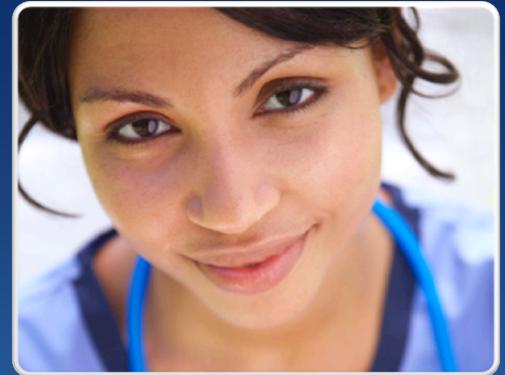


困難患者の力動的対応 -事例検討とロールプレイ-

専門コース コース No.1628

受講資格：日本 CNS 協議会

系統的卒後トレーニングプログラム受講者



CNS、CNS をめざす看護師、看護管理者、高度実践看護に関心のある看護師、大学院生を対象に行います。ケア困難患者やケア困難な状況に遭遇し、患者の精神状態のアセスメントと精神状態を早期に回復させるための介入技法を CNS の立場で事例を通して検討します。さらに、CNS としての組織内での動き方、治療チーム・多職種との連携と介入、倫理的問題に遭遇した場合の介入方法の検討などを事例を通して行います。

宇佐美しおり

主任トレーナー: 宇佐美しおり
熊本大学大学院教授 精神看護
PAS 客員研究員
トレーナー: 髙香代子
PAS セラピスト
トレーナー: 花井俊紀
PAS セラピスト
オーガナイザー: 小谷英文
PAS 理事長

これからの CNS の専門性をリードする方達へ

世界の高度実践看護の壁を、アメリカの実績を踏まえ日本独自の理論と技法を持って、越えましょう。危機介入転回ポイントのアセスメントにより、これまでとは違ったケース理解、分析、そして精神状態を早期に回復させるための支援の組み立てができるようになります。

※ 受講者は全員自験例一例を別途事前課題規定(PAS ホームページ参照)に従い、A4 用紙 1 枚に準備持参すること

習得内容

1. 危機介入の転回ポイントの捉え方
2. 危機転回ポイントの力動的分析法
3. 組織展開マップの作り方
4. 面接技術組み立て方
5. 介入アセスメント法の理解

開講日時：5月スタート 第4土曜日 14:00～16:00

2016年5/28, 6/25, 8/27, 9/24, 10/29(第5土曜), 11/26,

2017年1/28, 2/25, 3/25

定員：20名（定員になり次第締切）

受講料：38,880円（全9回）

申込方法：

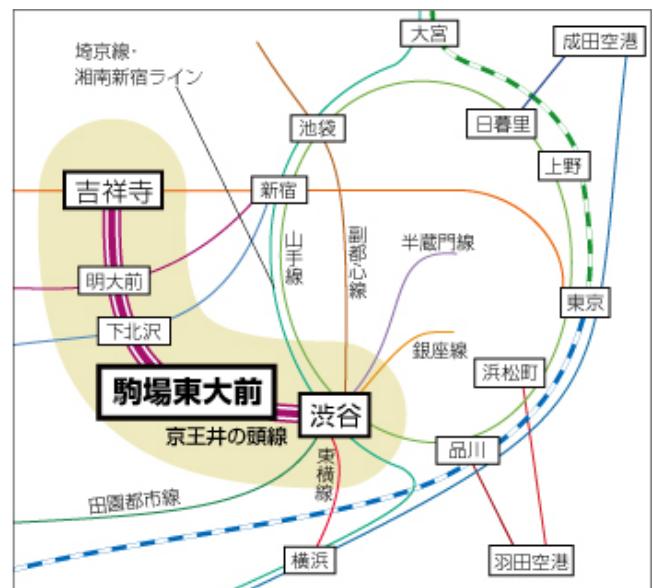
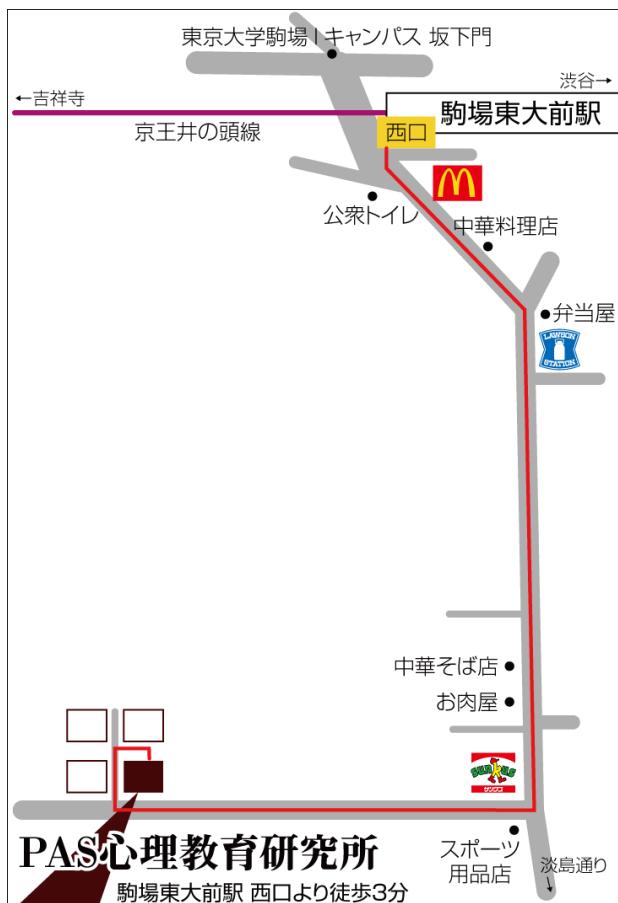
PAS ホームページより申し込み用紙をダウンロードし記入した上で、研究所宛に FAX もしくは郵送ください。

申込・問い合わせ先：

PAS 心理教育研究所 〒153-0041 東京都目黒区駒場 2-8-9

電話・FAX：03-6407-8201 HP：www.pas-ins.com

会場までのアクセス：



駒場東大前駅からのアクセス

駒場東大前駅西口からマクドナルド、ローソンを左手に坂を上ります。するとサンクスとスポーツ用品店が見えてくるので右折して小道に入ります。そのまま歩いて行くと右手に茶色いれんがの壁が見えてきます。壁に沿って進むと入り口です。入り口から少し進んで右に玄関がありますのでそのままお入り下さい。